

「戦後日本の一番長い日」のその後を考える(その2)。

先月、先々月と、民主党新政権の政策について、私が今思っていることを随筆風にかかせていただきました。今月は、その最終回です。

去る11月27日まで、いわゆる「事業仕分け」が行われ、マスコミを賑わせました。来年度の一般会計予算95兆円、約3000の事業のうち、約450の事業について事業仕分け人と言われる民主党議員等が、一般公開で予算査定を行ったものです。この事業仕分け自体は来年度の予算編成のための第一段階であり、残りの2500あまりの事業も含めて今後予算編成を行うものであり、最終的な結論ではありませんが、従来、財務省と各省庁との間で、言わば密室で行われていた予算査定を、一部の事業とは言え、一般に広く公開したことには、世間の関心を集めたという意味を含め、大きな意義があるものと思います。

一方で、個々の事業仕分けについては、賛否両論があるようです。特に、次世代スーパー・コンピュータの開発についての削減、見直しについては反対意見が多いような気がします。資源国ではないわが国が目指すべき道は科学技術立国であり、長期的な視野に立てば削減すべきではないという見方が大勢のようです。民主党政権の長期的な戦略、考え方が明確になる前に、事業仕分け人がただ、短期的な必要性の有無のみで判断していることが、こういった結果を招いたのではないかと思います。

この点について、「2位ではなぜいけないんですか？」と問う仕分け人も仕分け人だと思いますが、それに対して明確な反論ができない官僚側にこそ、大きな問題があると思います。つまり、その程度の根拠の曖昧な予算要求でも、今までの予算査定では通ってしまい、結果として多額の税金の無駄遣いが発生することの温床となっていたのではないかと思います。

税金の無駄遣いの排除は引き続き進めてもらいたいのですが、一方で、私は2ヵ月前から訴えているのですが、一日も早い緊急の経済対策の実施が望まれます。菅直人副総理は、自民党政権下の補正予算を削減した、2.7兆円程度の二次補正予算を組む意向と伝えられていますが、「ドバイ・ショック」が発生して円高がより進行し、いよいよ二番底への突入が懸念される現在の経済状況です。なかでも、中小企業の経営状況は目を覆うほどの厳しい状況であり、本年末、あるいは本年度末を越えることができない見通しの企業・個人も多数あると見られます。このような状況で、

2.7兆円の二次補正予算というのはあまりに消極的と考えざるを得ません。政府には、もっと思い切った対策の実行を望みます。

新聞記事によれば、政府は現在二次補正として、エコカー減税、エコポイントの継続や住宅版エコポイントの創設などを考えているようですが、公共事業の追加というようなことは、一切考えていないかのようです。先々月にも記載したように、マスコミがすべての公共事業が悪であるかのように報道する姿勢に問題があると思うのですが、経済対策としての公共事業は最も即効性があるものだと思います。こういう経済状況下であるからこそ、「無駄ではない」公共事業を即座に実施する必要があるものと考えます。

では、無駄ではない公共事業とは、具体的にどのような事業が考えられるでしょうか。私なりに一例を考えてみました。ここから先は、私の勝手な妄想であり、金額的裏づけや実現可能性を具体的に検討したものではありません。お断りしておきます。

現在、日本航空の再建が問題となっています。日本航空は、元々半官半民の会社であり、破綻の危機に瀕している要因のひとつとして不採算路線の運航を続けざるを得なかったことがあげられています。今後の再建計画実行において、このような不採算路線からの撤退は、必然であると思われます。そうなる問題となるのが、今でも8割が営業赤字と言われる地方空港の存在です。日本航空が不採算路線から撤退すれば、地方空港の存在意義も今以上に薄れ、赤字をたれ流し続けるか、いずれ、廃港を余儀なくされる可能性が高いと考えられます。一方でわが国は、2020年までに、温室効果ガスの排出を1990年比で25%削減するという国際公約があります。そこで、です。不採算の度合いが大きい地方空港から順次廃港とし、公共事業として、広大な空港跡地に太陽光パネルや、風力発電用の風車を敷設し、発生した電力を地元の電力会社を買取ってもらうというアイディアはいかがでしょうか。太陽光発電や風力発電は、石油、石炭を使用する火力発電に比べて効率は著しく悪いといわれていますが、排出権取引で発展途上国から余っている排出権を購入して国際公約を達成するくらいなら、ある程度不採算でも、こういった自然エネルギーによる発電を促進したほうが、地球環境にとっても、日本経済にとってもよいことであり、国民の支持も得られると思うのです。

(取締役 公認会計士・税理士 矢島和彦)